令和８年度庁議報告事項	
第１２回庁議（２０２６年９月２９日）	教育委員会事務局　学務課

【件名】統合型校務支援システム導入に係る今後の対応について

【要旨】

１　概要

中野区教育委員会は、東京都教育委員会による、都内の全公立小中学校の児童・生徒を対象とした統合型校務支援システムを共同調達するという方針を受け、参画に向けた課題の整理を進めてきた。令和８年度の共同調達部会において、統合型校務支援システムの利用にあたっては、ゼロトラストセキュリティ環境（以下、「ゼロトラスト環境」という。）を前提とした利用が求められることが改めて示された。

東京都は、共同調達環境を利用するために必要な端末・ネットワーク・認証等のセキュリティ対策について要件を定めており、各自治体はその要件を満たした環境を整備する必要がある。

２　確認された事項

区はこれまで、概ね令和 11 年度までに学校ネットワークの更改を行い、並行して令和 10 年４月から共同調達の統合型校務支援システムの利用を開始することを想定してきた。しかし、今回、東京都が示したセキュリティ要件を踏まえると、令和 10 年４月から共同調達の統合型校務支援システムを利用できないことが明らかとなった。（別紙１）

特に、以下の３点が確認されたところである。

①統合型校務支援システムへの接続に際しては、ゼロトラスト環境下で管理された端末を前提としていること

②端末のセキュリティ監視や管理は、端末調達・キッティング段階からゼロトラスト対応を行う必要があること

③境界防御を前提とした特定通信による接続は、共同調達環境の想定と整合しないこと

このことにより、現行環境を維持したまま統合型校務支援システムのみを先行導入することは不可とされ、ネットワーク、端末、認証基盤等を含めたゼロトラスト環境の構築を完了したうえで導入する必要があることが明確となった。

３　本区への影響

本区においては、統合型校務支援システムの導入に先立ち、次の環境整備が必要となる。

①校務系・学習系を含めたネットワーク構成の見直し

②教職員端末の更新及びセキュリティ対策の実装

③認証基盤の再構築

④プリンタ、電子黒板等周辺機器との接続方式の見直し

⑤運用管理方法の再設計

共同調達環境の利用に必要な端末及びネットワーク環境の整備は各区市町村が実施することとされているため、単なる校務支援システムの更新ではなく、教育情報基盤全体の再構築が必要となる。

４　今後の対応

令和８年度中に、必要なシステム構成及び導入スケジュールを整理する。東京都においても令和８年度中にRFI（情報提供依頼）を実施し、10月中を目途に区市町村の参画判断を求める予定としている。

本区としては、現時点でネットワーク、端末、認証基盤及び周辺機器を含むゼロトラスト環境を令和10年度当初までに構築・稼働させることは困難であると見込んでいる。

このため、別紙２の想定スケジュールを基本として検討を進める。

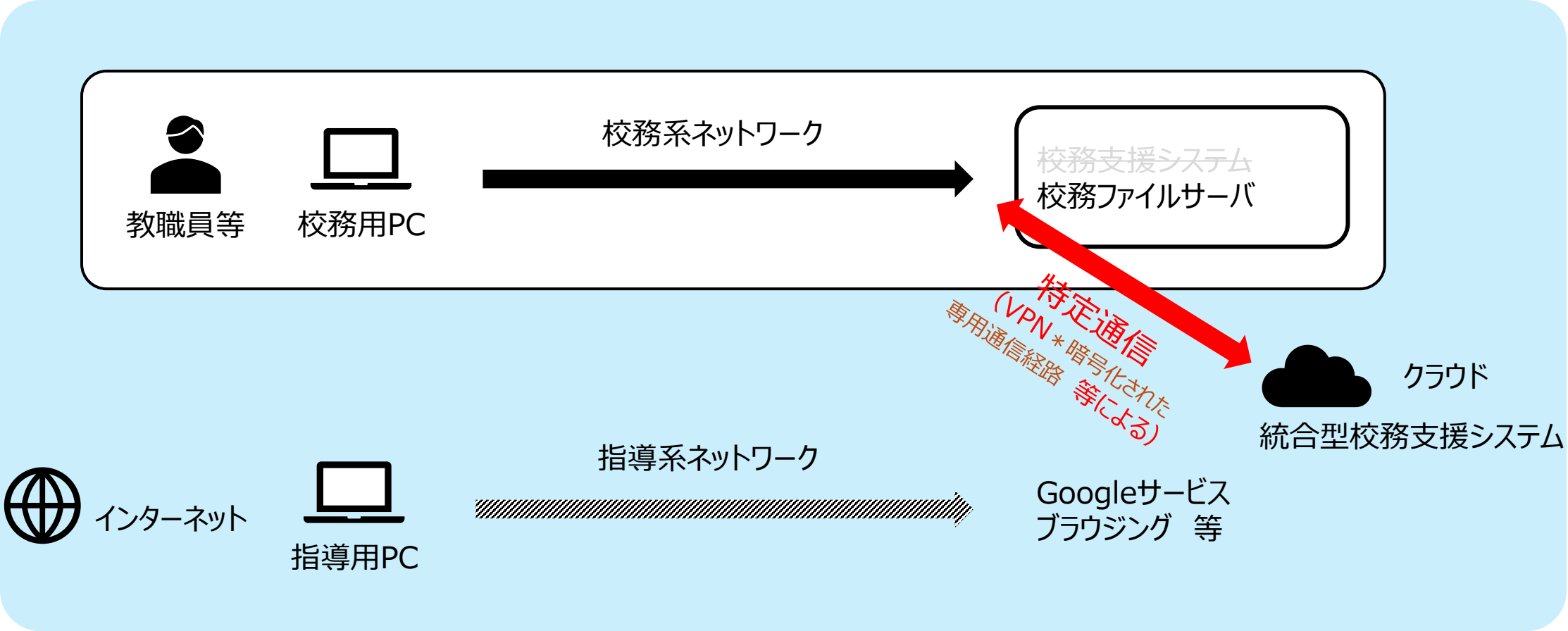
５　区の考え方

統合型校務支援システムは、教職員の働き方改革や校務の効率化を進めるうえで有効な基盤である。一方で、児童・生徒情報を取り扱う基幹システムであることから、十分な情報セキュリティ対策を講じた環境で運用する必要がある。

本区としては、統合型校務支援システムの導入ありきではなく、教育情報基盤全体の安全性・安定性を確保した上で、持続的に運用できる環境を整備し、適切な時期に導入を進めていく。

これまで区が想定していた接続方式（校内ネットワーク／校内端末）

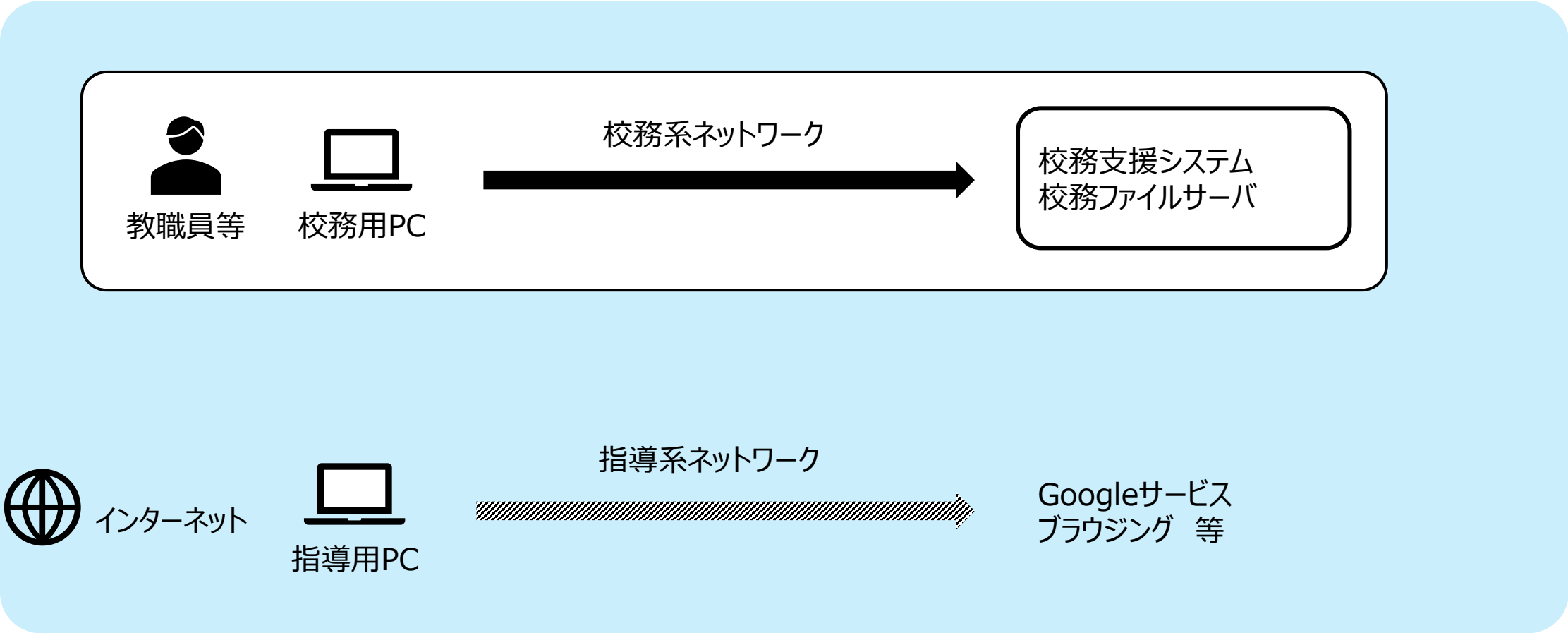
別紙１



令和10年４月から統合型校務支援システムを利用することを想定していた方式は、区の統合基盤（統合仮想サーバ環境）からVPN（暗号化された専用通信経路）等を通じてアクセスするものだった。
この方式では統合型校務支援システムの利用を開始できないことが明らかとなった。

現行の境界防御型セキュリティ（校内ネットワーク／校内端末）

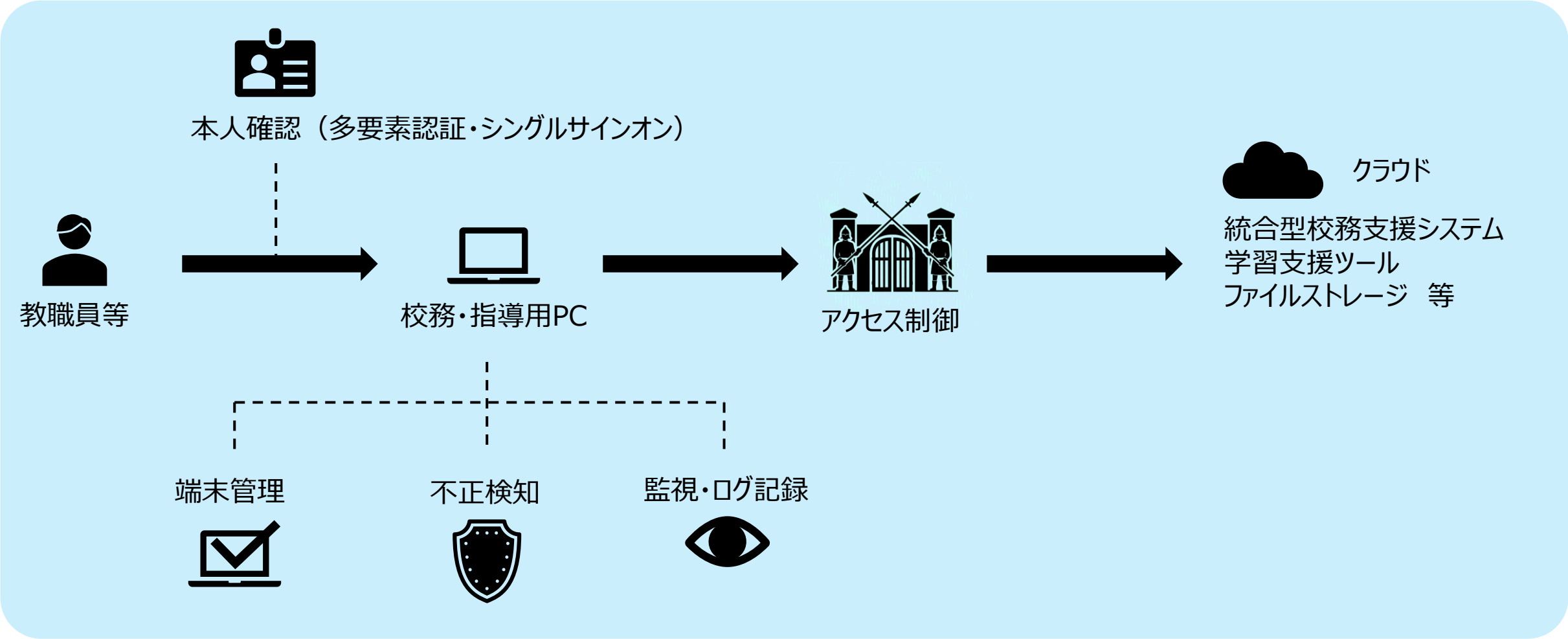
別紙１



インターネットの世界との間に境界を引き、ネットワークを分離することで安全を確保する方式を境界防御型のセキュリティという。校内ネットワークの内側だけで利用する前提のため、出先や自宅から校務支援システムや校務ファイルサーバを扱うことはできない。

ゼロトラストセキュリティ（校内ネットワーク・個人ネットワーク／校内端末）

別紙１



インターネットの世界との間に境界を引かず、利用者や端末ごとに本人確認やアクセス制御を行い安全を確保する方式をゼロトラストセキュリティといい、対応したネットワーク構成や端末設定を行った上でないと実装できない。

別紙２

統合型校務支援システムの稼働に向けた想定スケジュール［令和8年度～令和12年度］

項目	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度	令和12年度
01 RFI結果の分析・構想策定 比較分析 ｜ 要件整理 ｜ ゴール設定					
02 教育情報基盤再構築の設計・調達 基本・詳細設計 ｜ 調達 ｜ 機器整備					
03 ゼロトラスト環境構築・試行運用 環境構築 ｜ 小規模検証 ｜ 環境移行					
04 統合型校務支援システム本格稼働 全校展開 ｜ 運用定着 ｜ 安定運用・改善					

実施の流れ　構想 → 設計・調達 → 構築・試行 → 本格稼働